



# 平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年2月15日

上場会社名 京阪電気鉄道株式会社

(コード番号:9045 大証第1部)

(URL <http://www.keihan.co.jp/>)

問合せ先 代表者 代表取締役社長 佐藤 茂雄

責任者 経営統括室 経理担当部長 永井 博 TEL:(06)6944-2527

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

固定資産の減損に係る会計基準(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)が平成16年3月31日に終了する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当中間期から同会計基準及び同適用指針を適用しております。これにより税金等調整前四半期純利益は26億3千8百万円減少しております。

③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結子会社数 46社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 2社

連結(新規)4社 (除外)3社 持分法(新規)0社 (除外)0社

## 2. 平成17年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

### (1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	178,860	△6.5	14,519	△9.1	10,982	△2.3	6,681	△8.0
16年3月期第3四半期	191,295	—	15,970	—	11,241	—	7,259	—
(参考)16年3月期	253,507		17,433		10,390		5,037	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	11.83	—
16年3月期第3四半期	12.85	—
(参考)16年3月期	8.90	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国経済は、設備投資などをはじめとして改善の動きが見られるものの、雇用情勢には依然として厳しいものがあるほか、個人消費の伸びも低調に推移しており、本格的な景気回復には至っておりません。

このような経済情勢のもとにおきまして、運輸業をはじめ、各事業にわたり積極的な営業活動をおこなって業績の向上に努めましたが、運輸業では、当社の総旅客数は2億2,545万人と、前年同期に比較して531万人(2.3%)の減少となりました。不動産業では、不動産販売業において前年同期に大型分譲マンションの販売があったことから大幅な減収となりました。流通業では、建築材料卸売業において主力の建設資材販売が好調に推移した結果増収となりました。その他の事業では、土木建築業および設備工事業において工事完成の遅れなどにより減収となりました。これらの結果、連結売上高は1,788億6千万円となり、前年同期に比較して124億3千4百万円(6.5%)の減収となりました。

また、営業利益は145億1千9百万円(前年同期比14億5千万円、9.1%減)となり、これに営業外損益を加減した経常利益は109億8千2百万円(前年同期比2億5千8百万円、2.3%減)となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等を控除した四半期純利益は66億8千1百万円と、前年同期に比較して5億7千8百万円(8.0%)の減益となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	549,273	136,024	24.8	240.92
16年3月期第3四半期	559,815	130,630	23.3	231.20
(参考)16年3月期	552,361	130,461	23.6	230.90

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は平成16年3月期末と比較して30億8千7百万円減少し、株主資本は55億6千2百万円増加したことから、株主資本比率は24.8%となりました。

増減の主な内訳は、資産の部では現金及び預金が26億2千7百万円、有形固定資産が37億8千9百万円減少しております。また、資本の部では利益剰余金が45億1千6百万円、その他有価証券評価差額金が12億円増加しております。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	236,400	10,300	5,600

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 9円91銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点において、通期の連結業績予想は前回発表(平成16年11月26日)の予想を変更していません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 要約連結貸借対照表

科 目	当第3四半期末 (平成16年12月31日現在)	前 期 末 (平成16年3月31日現在)	比 較 増 減 額
	百万円	百万円	百万円
( 資 産 の 部 )			
<b>流 動 資 産</b>	129,561	131,189	1,627
現金及び預金	17,370	19,998	2,627
受取手形及び売掛金	18,418	19,887	1,469
たな卸資産	78,743	73,467	5,276
その他	15,029	17,835	2,806
<b>固 定 資 産</b>	419,711	421,172	1,460
有形固定資産	368,262	372,051	3,789
無形固定資産	4,632	4,904	271
投資その他の資産	46,817	44,216	2,601
<b>資 産 合 計</b>	549,273	552,361	3,087
( 負 債 の 部 )			
<b>流 動 負 債</b>	158,209	152,814	5,395
支払手形及び買掛金	13,552	10,991	2,560
短期借入金	85,847	87,145	1,298
その他	58,810	54,677	4,133
<b>固 定 負 債</b>	254,006	268,216	14,210
社 債	62,380	70,450	8,070
長期借入金	105,047	107,559	2,512
その他	86,578	90,206	3,628
<b>負 債 合 計</b>	412,216	421,031	8,815
( 少 数 株 主 持 分 )			
少 数 株 主 持 分	1,033	868	164
( 資 本 の 部 )			
資 本 金	51,466	51,466	-
資 本 剰 余 金	28,798	28,797	0
利 益 剰 余 金	5,699	1,182	4,516
土 地 再 評 価 差 額 金	38,403	38,439	36
その他有価証券評価差額金	12,058	10,857	1,200
自 己 株 式	401	281	119
<b>資 本 合 計</b>	136,024	130,461	5,562
<b>負 債、少数株主持分 及 び 資 本 合 計</b>	549,273	552,361	3,087

## 要約連結損益計算書

科 目	当第3四半期	前第3四半期	比較増減額	前 期
	(自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)		(自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業収益	178,860	191,295	12,434	253,507
営業費	164,341	175,325	10,983	236,073
営業利益	14,519	15,970	1,450	17,433
営業外収益	1,467	1,361	105	2,350
営業外費用	5,004	6,090	1,086	9,394
経常利益	10,982	11,241	258	10,390
特別利益	1,520	1,084	436	3,220
特別損失	3,060	1,204	1,855	4,621
<b>税金等調整前四半期(当期)純利益</b>	9,442	11,120	1,678	8,989
法人税、住民税及び事業税	2,174	2,524	350	3,079
法人税等調整額	418	1,380	961	728
少数株主利益	168	-	168	144
少数株主損失	-	44	44	-
<b>四半期(当期)純利益</b>	6,681	7,259	578	5,037

# セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1)外部顧客に対する営業収益	63,898	16,266	69,866	21,408	7,420	178,860	-	178,860
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	891	3,301	296	592	2,185	7,267	(7,267)	-
計	64,789	19,568	70,163	22,000	9,606	186,128	(7,267)	178,860
営業費	55,453	15,430	68,901	21,578	10,217	171,581	(7,239)	164,341
営業利益又は営業損失( )	9,336	4,137	1,262	422	611	14,547	(27)	14,519

前第3四半期（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

平成16年3月期第3四半期のセグメント情報については作成していません。

前期（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

（単位：百万円）

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1)外部顧客に対する営業収益	88,487	30,165	87,755	31,116	15,982	253,507	-	253,507
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,802	4,386	746	1,687	3,688	12,310	(12,310)	-
計	90,290	34,551	88,502	32,803	19,671	265,818	(12,310)	253,507
営業費	79,897	27,832	88,262	33,613	18,807	248,413	(12,339)	236,073
営業利益又は営業損失( )	10,392	6,719	239	809	863	17,404	28	17,433

（注）当中間期より、従来「運輸業」に含めていた水運業と索道業をそれぞれ観光船業と観光地索道業として「レジャー・サービス業」に、従来「レジャー・サービス業」に含めていた測量設計業を「その他の事業」に事業区分を変更いたしました。この変更は、当社グループの事業内容の種類・性質の類似性を鑑み、より明瞭なセグメント情報を開示するために行ったものであります。なお、当第3四半期において、前期と同一の方法で区分した場合は次のとおりとなります。

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
営業収益及び営業損益								
営業収益								
(1)外部顧客に対する営業収益	65,465	16,266	69,866	20,664	6,597	178,860	-	178,860
(2)セグメント間の内部営業収益又は振替高	1,272	3,301	296	921	1,959	7,751	(7,751)	-
計	66,737	19,568	70,163	21,586	8,557	186,612	(7,751)	178,860
営業費	57,298	15,430	68,901	21,636	8,800	172,066	(7,725)	164,341
営業利益又は営業損失( )	9,439	4,137	1,262	50	242	14,545	(26)	14,519